



アンサンブルファミリー定期演奏会



町内の吹奏楽愛好者らが中心になって活動する当別アンサンブルファミリーの毎年恒例の定期演奏会が今年で第11回の開催を迎えました。

前半は、クラシックや、語りと演奏で楽しむバレエ音楽「シンデレラ」などで構成される落ち着いた雰囲気。後半はジャズのスタンダードナンバーなどテンポの良い曲が中心となる2部構成のプログラムに、会場をからは大きな拍手が贈られていました。

(9月14日 総合体育館)

地域ぐるみで防犯を



犯罪のないまちづくりを目指して、町内会、小中学校、保育所などで組織された、中央地域防犯連合会パトロール隊の発足式・出発式が行われました。

関係者による挨拶の後、青色回転灯を搭載した地域住民のパトロール車3台が町内を巡回しました。また、中央地域防犯連合会では防犯啓発旗300枚を作成するなどして、不審者や犯罪発生の抑制など、地域を守る活動を自分たちの手で行っています

(9月12日 白樺コミュニティセンター)

図書券の寄贈



商工会青年部が8月に開催した「商工会青年部ビアパーティー」の収益の一部を図書券10万円分として町教育委員会に寄贈されました。この図書券で児童図書を購入し、有効に活用されます。

(9月17日 役場)

広 告

災害への備えを学ぼう



弁華別中学校の1年生が、防災をテーマに宿泊体験学習を実施しました。

当別消防署や当別町職員が協力し、普通救命、心肺蘇生法、AEDの使用方法の学習や、災害図上訓練を行い、いざという時に自分たちが出来ることや地域で行うことを学んだほか、地域の収容避難所でもある体育館に宿泊をし、食事は非常食と、生徒たちが総合学習の授業で育てた野菜を使った炊き出しを体験しました。
(8月29日～30日 弁華別中学校)

交通安全を呼びかける



9月21日から30日までは秋の全国交通安全運動期間中。

当別町でも町交通安全推進委員会などが主催して街頭指導やパトライト作戦、交通安全教室などが開催されました。

国道337号と道道札幌当別線の交点付近では、走行するドライバーに、シートベルト着用やスピードダウンを小旗で呼びかけるセーフティーコールが行われ、約70名が参加しました。

(9月22日 ビトエ)



広 告